

PIANOSTYLE presents

コンサートホール紹介～首都圏編

最後に、ピアノスタイルが独自の視点で選んだ全国のおすすめコンサートホールを紹介していきます。まずは多くのホールが集結している首都圏から見ていきましょう。

※大ホールは（大）、中ホールは（中）、小ホールは（小）と省略し、席数は最大席数を記載しています。

サントリーホール



写真提供：サントリーホール

●所在地: 東京都港区赤坂1-13-1 ☎03-3505-1001
●開館年月: 1986年10月 ●座席数: 2,006席(大)、432席(小)

ベルリン・フィルハーモニーのホールをモデルにした、日本初のヴィンヤード型*ホール。設計に関して、世界的指揮者であるカラヤンが助言をしたことから、ホール入り口のスペース（右写真）はカラヤン広場と名づけられている。“レセプション”と呼ばれる案内係を配置したり、休憩時にワインやビールを提供するなど、このホールから始まったサービスは多い。2011年、開館25周年を迎え、新たに初夏の室内楽プロジェクトと秋のフェスティバルをスタートする。

*ぶどう畠のように段々段状に客席を配置した型。

東京オペラシティ コンサートホール



撮影 大庭道治 写真提供：東京オペラシティ文化財団

●所在地: 東京都新宿区西新宿3-20-2 ☎03-5353-0788
●開館年月: 1997年9月 ●座席数: 1,632席

“劇場都市”というコンセプトのもとに作られた複合文化施設“東京オペラシティ”（右写真）の中にあるこのホールの形状は一般的なショーボックス型で、採光窓付きの変形ピラミッド状の高い天井が特徴的。オーケストラや声楽をはじめ、ピアノのリサイタルや室内楽にも最適な響きを持つ造りだと言われている。開館準備段階から深く携わった作曲家の武満徹にちなみ、“東京オペラシティ コンサートホール：タケミツ メモリアル”とも呼ばれる。

東京文化会館



写真提供：東京文化会館

●所在地: 東京都台東区上野公園5-45 ☎03-3828-2111
●開館年月: 1961年4月 ●座席数: 2,303席(大)、649席(小)

戦後の日本を代表する老舗のコンサートホール。クラシックをはじめ、オペラやバレエなどが頻繁に上演されている。スペースに余裕がないホールが多い中で、ゆとりのあるバックステージは国内では貴重とされており、海外の有名歌劇場が来日した際に公演が行なわれることも多い。大ホールは劇場としても機能するよう設計されており、厳かな雰囲気が漂う。遠くまで景色を見渡せるガラス張りのホワイエも魅力的。東京都交響楽団が本拠地としているホールである。

耳より情報 その①

東京・武蔵野市にある武蔵野文化会館は、チラシなどをホールのスタッフが作成してコストを削減しているため、他館の3分の1程度という破格のチケット代でクオリティの高い演奏を聴くことができる。たとえば、ほかのホールで15,000円だった公演が5,000円で聴けるなど、お得感たっぷり。

紀尾井ホール

新日本製鐵株式会社の創立20周年記念事業の一環として作られたホール。2階のみならず1階にも設けられたバルコニー席が、ステージと客席の一体感、親密感を生み出す。中ホールは客席数に対して空間が広いため、ピアノのソロリサイタルが行なわれることが多い。ホワイエは皇居の外堀の土手に向かって眺望が開けており、桜の名所が一望できる。

●所在地: 東京都千代田区紀尾井町6-5 ☎03-5276-4500
●開館年月: 1995年4月
●座席数: 800席(中)、250席(小)

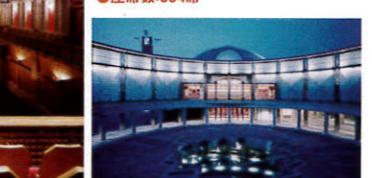


写真提供：紀尾井ホール

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

4つのホールを持つ複合施設にあるコンサートホール。ピアノの主催公演に力を入れており、1997年から10年間“ピアニスト100”と銘打ち、年に10人の国際的ピアニストが演奏会を行なった。現在はそれに続き気鋭のピアニストによる“ピアノ・エトワール・シリーズ”を開催中。各ホールの中央に位置する円形広場（右写真）は階下にも自然光が入る特徴的な造りだ。

●所在地: 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1 ☎048-858-5500
●開館年月: 1994年10月
●座席数: 604席



写真提供：彩の国さいたま芸術劇場

小規模ホールでもココがすごい！

仙川アヴェニュー・ホール “ve quanto ho.....”（東京）



写真提供：仙川アヴェニュー・ホール

“ピアノ界のストラディヴァリウス”と絶賛されているピアノ、ファツィオリを都内で初導入したという話題の小ホール。桐朋学園音楽部門の第Ⅱ別館として19年間愛用してきた施設で、現在では、160席の小ホールと防音スタジオが一般利用できる。また、上質なサロン・コンサートを開催できる場として、国際的な著名ピアニストたちにも多く活用されている。

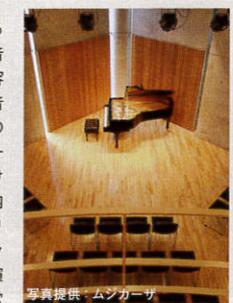
Hakujyu Hall（東京）



写真提供：Hakujyu Hall

家庭用医療器具および健康食品の製造販売を行なっている白寿生科学研究所本社ビル（渋谷）の中にあり、コンサートホールとして世界で初めて座席にリクライニング・シートを採用した。そのシートを倒してゆったりとクラシックを聴くことができる“リクライニング・コンサート・シリーズ”が年に10回開催されており、いずれの公演も好評を博している。

ムジカーザ（東京）



代々木上原にあるムジカーザ（=音楽の家）は、収容人数120名の音楽ホール。響きのよさは格別で、一般的な演奏会だけでなく邦楽や室内楽、またその造りを生かしてオペラや舞踊などの公演にも使用され、常に稼動している人気の会場だ。ホールに合った大きさのスタンウェイ、ベーゼンドルファーの音色にはファンも多い。演奏家と聴衆が一体となって楽しむことができる貴重な空間だ。